

## 第53回 仏教公開講座

# 生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2008年11月20日(木) 午後6時30分～8時30分	
講 師	三島多聞先生(高山教区 真蓮寺住職)	
講 題	「直参(じきさん)」	
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	6時45分	講義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



### 講師紹介

三島 多聞(みしま たもん)

1944(昭和19)年、高山市生まれ。

京都外国語大学卒業後、大谷大学大学院仏教学修士課程修了。その後、台湾・師範大学研究員国文科に留学。

中村久子女史顕彰会会長。2005年9月より大谷派宗門の最高議決機関である宗議会議員を勤める。高山市 真蓮寺住職

### 先生からのメッセージ

「真宗門徒」ということを根本的に決定づける生活態度というものがあります。それは、「御仏飯(御仏供)の給仕」ということにあります。それは、釈尊御在世以来の仏教徒としての生活規範であります。特に真宗門徒にとって、それは「直参」・・・阿弥陀如来と宗祖親鸞聖人に直々に参ずるという意味をもっています。真宗門徒としての自信は、「御仏飯の給仕をする者」という自覚より生じます。即ち、自分は阿弥陀如来と宗祖親鸞聖人に直参する門徒であるという態度決定により生ずる確信であります。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」, お電話ください。TEL058-265-0033